

平成24年4月19日

平成24年度ショートビジット・プログラム

(ドイツ・マグデブルグ大学)

参加学生の募集

担当教員：佐藤 孝 (工学部電気電子工学科)

平成23年度に実施しましたドイツ・マグデブルグ大学へのショートビジット・プログラムを少し拡大して平成24年度は実施します。その内容は以下の通りです。希望者は担当教員の工学部・佐藤 孝教授までメールにて連絡してください。

平成24年度ショートビジット・プログラム (ドイツ・マグデブルグ大学) 概要

新潟大学では、工学部が中心となってドイツのオットー・フォン・ゲーリック・大学マグデブルグ (以下、マグデブルグ大学) との間で、夏の学校を実施するなど学生の交流を進めてきました。そして、平成23年度からスタートした「ショートステイ、ショートビジット・プログラム」で、平成23年度には「70日滞在コース」をスタートさせて、6名の学生を派遣し5名の学生を受け入れる形で交換しました。

平成24年度は、このプログラムを少し拡大し、マグデブルグ大学を中心として、ドイツの大学と40日滞在コースと70日滞在コースで学生の交換を行います。

- ① 70日滞在コース 派遣6名受け入れ6名 派遣は9月下旬から12月初めまでの70日を想定しています。後期の単位はほとんど取得できませんので、学部4年生か大学院生で研究テーマを持つての留学となると思います。
- ② 40日滞在コース 派遣5名受け入れ4名 派遣は7月末または8月初めから9月末までを想定しています。夏休み中の留学であり、第1学期並びに第2学期の単位の取得には問題はないと考えています。研究ではなく、ドイツ語の集中的な勉強を目指す留学になると思います。

奨学金：文部科学省の予算でのプログラムです。70日滞在コースは24万円、40日滞在コースは16万円の奨学金が支給されます。この金額だけでは全額は賄えませんが、個人の出費は飛行機代程度にはなります。

応募用フォーマット：

応募用フォーマット

1. 名前
2. 所属学部または専攻
3. 在籍番号
4. 希望する留学の種類
- ① (9月下旬出発 70日滞在：専門の勉強中心)
- ② (7月または8月出発 40日滞在：語学中心)
5. その他 (特に希望することがあればここに書いてください。)

連絡用フォーマット

提出書類：

- ① 候補者の成績証明書
- ② 候補者の語学関係の資格認定証等 (写し)
- ③ 候補者の留学志願書 (A4サイズ, 1枚程度)

締切：平成24年5月22日 (火) 17:00

選考：希望者の中から定員枠の学生を5月末頃まで選考します。

なお、応募する前に事前に担当者までなるべく早めにマグデブルグ大学のことや申し込みの状況その他を問い合わせ、そのうえで正式に応募してください。つまり、5月31日は最終的な応募の締め切りと考えてください。

問い合わせ先：工学部電気電子工学科 佐藤 孝

(E-mail: tsato@eng.niigata-u.ac.jp、内線：6723)